

インターテキスタイル上海 26-28 August 2008
inter textile SHANGHAI home textiles

レポート 佐口

アジア最大のホームテキスタイルショーである「インターテキスタイル上海」が8月26日(火)～28日(水)の3日間、上海新国際博覧会にて(主催:メッセフランクフルト香港)が開催されました。今年は、約10万平方メートルという過去最大規模の展示スペースに中国国内メーカーを中心に約900社が出展しました。日系企業としては、トーソー子会社の現地法人・上海東装や(株)カヅクラ、内野(株)などが出展。今日、中国ではデザインなどのソフト面に関心が高まりつつある状況を見据えて、日本テキスタイルデザイン協会もデザイン販売を行うために初出展を致しました。今年の来場者は100の国と約3万人のバイヤーが来場しました。



inter textile SHANGHAI home textiles

インターテキスタイル上海が出展企業に公募したパネルデザイン提案と製品提案。中国が世界の工場として稼働して数十年経過。その間、習得した製造技術、染織加工、縫製、感性表現などを駆使して独創性を提案した展示が開催されておりました。各地域・各事業所の独自性が表現されており、その中でも、中国の伝統表現技術の刺繍(蘇州の刺繍が有名)や中国レースに培われた繊細な刺繍レースが見事な製品になっています。また、提案されているデザイナーの多くがチャイナズテイストを表現しているのが印象深かった。パネルデザイン提案が約40点・製品提案約40点展示。

コンペティション展示場



パネルデザイン提案&製品提案

